

シラバス

令和7年度		1 学年		国語 A	
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。【知識・技能】 ・ 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 				
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ メモの取り方や電話の使い方、様々な文章の形式を知り、活用しようことができる。【知識・技能】 ・ 自分の気持ちや考えを整理して、文章や言葉で表現しようことができる。【思・判・表】 ・ 自分の気持ちや考えを他者に伝えようことができる。【人間性等】 				
月	前期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階	
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○実力テストの答え合わせ ○自己紹介 ※グループ名決め ○漢字練習 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初対面の人に対するの立ち振る舞いや挨拶、自己紹介の仕方を知る。【知識・技能】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】 ア(ア)社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。 ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○メモ ・ メモの取り方を学ぶ。 ・ 実践練習。 ○漢字練習 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ メモの取り方を学び、持ち物やスケジュール管理等、日常生活に活かす。【知識・技能】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと ア 社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことを中心に注意して聞き、話の内容を捉えること。 ②【知識及び技能】 イ(イ) 情報と情報との関係付けの仕方を理解し使うこと。 ②【知識及び技能】 ウ(ウ) 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○電話 ・ 電話のかけ方を学ぶ。 ・ 遅刻、欠席連絡の仕方を学ぶ。 ・ 実践練習。 ○暑中見舞い ・ 暑中見舞いの書き方を学ぶ。 ・ ハガキに書いて投函する。 ○漢字練習 	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電話の適切な使用について理解する。【知識】 ・ 必要なことを電話で的確に伝える。【技能・思考力・判断力・表現力】 ・ 話し方を見直して改善し、日常生活に活かす。【人間性の涵養】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと ウ 話の中心が明確になるよう話の構成を考えること ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】 ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】 B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○暑中見舞い ・ 暑中見舞いの書き方を学ぶ。 ・ ハガキに書いて投函する。 ○漢字練習 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】 ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】 ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】 B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	

9月	<ul style="list-style-type: none"> ○お礼状 <ul style="list-style-type: none"> ・お礼状や封筒の書き方を学ぶ。 ・実践練習。 ○漢字練習 	6	<ul style="list-style-type: none"> ・形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・感謝と今後の抱負を適切な言葉で、文章にまとめる。【思考力・判断力・表現力】 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】B 書くこと ア 目的や意図に応じて、書くことを決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。 ①【思考力・判断力・表現力等】B 書くこと イ 書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。 ②【知識及び技能】ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
後期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・敬語の使い方や様々な文章の形式を知り、活用しようとする事ができる。また、形式に沿って書こうとする。【知識・技能】 ・自分の気持ちや考えを形式に沿って表現したり工夫して他者に伝えようとする事ができる。【思・判・表】 ・自分の気持ちや考えを主体的に言葉で表現しようとする事ができる。【人間性等】 			
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○敬語 <ul style="list-style-type: none"> ・敬語の意味や役割を知る。 ・場面に応じて敬語で話す。 ○漢字練習 	9	<ul style="list-style-type: none"> ・場面に応じて適切に敬語を使う。【知識・技能・人間性の涵養】 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】ア(イ) 話し言葉と書き言葉の違いがあることに気付くこと。 ①【知識及び技能】ア(カ) 日常よく使われる敬語を理解し使うこと。 ②【知識及び技能】ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○作文 <ul style="list-style-type: none"> ・原稿用紙の使い方を学ぶ。 ・テーマに沿った作文を書く。 ○漢字練習 	7	<ul style="list-style-type: none"> ・形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・伝えたいことを正しい文章で分かりやすく書くことができる。【思考力・判断力・表現力】 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ①【知識及び技能】ア(キ) 文章の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。 ②【知識及び技能】ウ(ア)親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。 ①【思考力・判断力・表現力等】A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②【思考力・判断力・表現力等】B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ①【思考力・判断力・表現力等】C 読むこと イ 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。 ①【思考力・判断力・表現力等】C 読むこと オ 文章を読んで理解したに基づいて、感想や考えをもつこと。 ②【知識及び技能】ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○年賀状 <ul style="list-style-type: none"> ・年賀状の書き方を学ぶ。 ・ハガキに書いて投函する。 ○漢字練習 	6	<ul style="list-style-type: none"> ・形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・伝えたいことを正しい文章で分かりやすく書くことができる。【思考力・判断力・表現力】 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②【知識及び技能】ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。

1月	<p>○書き初め</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年の抱負を習字で書く。 <p>○漢字練習</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の文字文化に親しみ、文字を正しく整えて書く意識を身につける。[技能・人間性の涵養] ・ことわざを知り、表現を豊かにする。[知識・表現力] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] 	<p>①[知識及び技能] ウ(ア)生活に身近なことわざや慣用句などを知り、使うこと。</p> <p>①[知識及び技能] ウ(イ)ア 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと。</p> <p>②[知識及び技能] ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] B書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
2月	<p>○読む力、書く力を育む言語活動</p> <p>取り組み例（・作文 ・感想文 ・小説（評論）読解 ・説明書を読む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読み、構成や表現、登場人物の心情などを考察する。 ・文章を読み、手順や注意点を理解する。 ・自分の気持ちや考えを形式に沿って文章で表現する。 <p>○漢字練習</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を読み、内容を構造的に理解する。[知識・技能] ・形式に沿って文章を書く。[知識・技能] ・自分の思いや考えを、形式に沿って文章で表現する。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] 	<p>② [知識及び技能] ア(オ)文と文との接続の関係、話や文章の構成や種類について理解すること。</p> <p>① [知識及び技能] イ(ア)考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解すること。</p> <p>① [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと イ書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。</p> <p>① [思考力・判断力・表現力等] B書くこと オ 書こうとしたことが明確になっているかなど文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。</p> <p>① [思考力・判断力・表現力等] C読むこと エ 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
3月	<p>○コミュニケーション能力を育む言語活動</p> <p>取り組み例（・ディベート ・取材練習 ・ゲーム形式（伝言ゲームなど））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者の話を聞き、要点をまとめる。 ・自分の気持ちや考えを論理的に話し、他者に伝える。 <p>○漢字練習</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の話を内容を整理しながら聞く。[知識・技能] ・相手に伝わりやすいように言葉や構成を考えて話す。「思考力・判断力・表現力等」 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] 	<p>① [知識及び技能] ア (ア) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付く。</p> <p>② [知識及び技能] ア (エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増やし、語や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。</p> <p>① [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと ア 社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中に注意して聞き、話の内容を捉えること。</p> <p>① [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと イ 目的に応じて、話題を決め、集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>

年間予定時数

66

シラバス

令和7年度		1 学年		国語 B	
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。【知識・技能】 ・ 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 				
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ メモの取り方や電話の使い方、様々な文章の形式を知り、活用しようとする事ができる。【知識・技能】 ・ 自分の気持ちや考えを整理して、文章や言葉で表現しようとする事ができる。【思・判・表】 ・ 自分の気持ちや考えを他者に伝えようとする事ができる。【人間性等】 				
月	前期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階	
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○実力テストの答え合わせ ○自己紹介 ※グループ名決め ○漢字練習 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初対面の人に対するの立ち振る舞いや挨拶、自己紹介の仕方を知る。【知識・技能】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】 ア(ア)社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。 ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○メモ ・ メモの取り方を学ぶ。 ・ 実践練習。 ○漢字練習 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ メモの取り方を学び、持ち物やスケジュール管理等、日常生活に活かす。【知識・技能】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと ア 社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことを中心に注意して聞き、話の内容を捉えること。 ②【知識及び技能】 イ(イ) 情報と情報との関係付けの仕方を理解し使うこと。 ②【知識及び技能】 ウ(ウ) ㊦ 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○電話 ・ 電話のかけ方を学ぶ。 ・ 遅刻、欠席連絡の仕方を学ぶ。 ・ 実践練習。 ○暑中見舞い ・ 暑中見舞いの書き方を学ぶ。 ・ ハガキに書いて投函する。 ○漢字練習 	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電話の適切な使用について理解する。【知識】 ・ 必要なことを電話で的確に伝える。【技能・思考力・判断力・表現力】 ・ 話し方を見直して改善し、日常生活に活かす。【人間性の涵養】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと ウ 話の中心が明確になるよう話の構成を考えること ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】 ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】 B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○暑中見舞い ・ 暑中見舞いの書き方を学ぶ。 ・ ハガキに書いて投函する。 ○漢字練習 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】 ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】 ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】 B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	

9月	<ul style="list-style-type: none"> ○お礼状 <ul style="list-style-type: none"> ・お礼状や封筒の書き方を学ぶ。 ・実践練習。 ○漢字練習 	6	<ul style="list-style-type: none"> ・形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・感謝と今後の抱負を適切な言葉で、文章にまとめる。【思考力・判断力・表現力】 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】B 書くこと ア 目的や意図に応じて、書くことを決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。 ①【思考力・判断力・表現力等】B 書くこと イ 書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。 ②【知識及び技能】ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
後期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・敬語の使い方や様々な文章の形式を知り、活用しようとする事ができる。また、形式に沿って書こうとする。【知識・技能】 ・自分の気持ちや考えを形式に沿って表現したり工夫して他者に伝えようとする事ができる。【思・判・表】 ・自分の気持ちや考えを主体的に言葉で表現しようとする事ができる。【人間性等】 			
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○敬語 <ul style="list-style-type: none"> ・敬語の意味や役割を知る。 ・場面に応じて敬語で話す。 ○漢字練習 	9	<ul style="list-style-type: none"> ・場面に応じて適切に敬語を使う。【知識・技能・人間性の涵養】 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】ア(イ) 話し言葉と書き言葉の違いがあることに気付くこと。 ①【知識及び技能】ア(カ) 日常よく使われる敬語を理解し使うこと。 ②【知識及び技能】ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○作文 <ul style="list-style-type: none"> ・原稿用紙の使い方を学ぶ。 ・テーマに沿った作文を書く。 ○漢字練習 	7	<ul style="list-style-type: none"> ・形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・伝えたいことを正しい文章で分かりやすく書くことができる。【思考力・判断力・表現力】 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ①【知識及び技能】ア(キ) 文章の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。 ②【知識及び技能】ウ(ア)親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。 ①【思考力・判断力・表現力等】A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②【思考力・判断力・表現力等】B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ①【思考力・判断力・表現力等】C 読むこと イ 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。 ①【思考力・判断力・表現力等】C 読むこと オ 文章を読んで理解したに基づいて、感想や考えをもつこと。 ②【知識及び技能】ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○年賀状 <ul style="list-style-type: none"> ・年賀状の書き方を学ぶ。 ・ハガキに書いて投函する。 ○漢字練習 	6	<ul style="list-style-type: none"> ・形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・伝えたいことを正しい文章で分かりやすく書くことができる。【思考力・判断力・表現力】 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②【知識及び技能】ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。

1月	<p>○書き初め</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年の抱負を習字で書く。 <p>○漢字練習</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の文字文化に親しみ、文字を正しく整えて書く意識を身につける。[技能・人間性の涵養] ・ことわざを知り、表現を豊かにする。[知識・表現力] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] <p>①[知識及び技能] ウ(ア)生活に身近なことわざや慣用句などを知り、使うこと。</p> <p>①[知識及び技能] ウ(イ)ア 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと。</p> <p>②[知識及び技能] ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] B書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
2月	<p>○読む力、書く力を育む言語活動</p> <p>取り組み例（・作文 ・感想文 ・小説（評論）読解 ・説明書を読む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読み、構成や表現、登場人物の心情などを考察する。 ・文章を読み、手順や注意点を理解する。 ・自分の気持ちや考えを形式に沿って文章で表現する。 <p>○漢字練習</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を読み、内容を構造的に理解する。[知識・技能] ・形式に沿って文章を書く。[知識・技能] ・自分の思いや考えを、形式に沿って文章で表現する。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] <p>② [知識及び技能] ア(オ)文と文との接続の関係、話や文章の構成や種類について理解すること。</p> <p>① [知識及び技能] イ(ア)考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解すること。</p> <p>① [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと イ書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。</p> <p>① [思考力・判断力・表現力等] B書くこと オ 書こうとしたことが明確になっているかなど文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。</p> <p>① [思考力・判断力・表現力等] C読むこと エ 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
3月	<p>○コミュニケーション能力を育む言語活動</p> <p>取り組み例（・ディベート ・取材練習 ・ゲーム形式（伝言ゲームなど））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者の話を聞き、要点をまとめる。 ・自分の気持ちや考えを論理的に話し、他者に伝える。 <p>○漢字練習</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の話を内容を整理しながら聞く。[知識・技能] ・相手に伝わりやすいように言葉や構成を考えて話す。「思考力・判断力・表現力等」 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] <p>① [知識及び技能] ア (ア) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付く。</p> <p>② [知識及び技能] ア (エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、語や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。</p> <p>① [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと ア 社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中に注意して聞き、話の内容を捉えること。</p> <p>① [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと イ 目的に応じて、話題を決め、集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>

年間予定時数

66

シラバス

令和7年度		2 学年		国語 A	
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。【知識・技能】 ・ 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 				
前 期 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・ メモの取り方や電話の使い方、様々な文章の形式を知り、活用することができる。【知識・技能】 ・ 自分の気持ちや考えを整理して、文章や言葉で表現することができる。【思・判・表】 ・ 自分の気持ちや考えを進んで他者に伝えようとする事ができる。【人間性等】 				
月	前期学習内容	時 数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階	
4 月	<ul style="list-style-type: none"> ○実力テストの答え合わせ ○自己紹介 ※グループ名決め ○漢字練習 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手に伝わるように、話し方や表現を工夫して話す。【技能・表現力・人間性の涵養】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】 ア(ア)社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。 ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、問の取り方などを工夫すること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ○メモを取る ・ メモを取るポイントを考える。 ・ 実践練習。 ○漢字練習 	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ メモの取り方を学び、持ち物やスケジュール管理等、日常生活に活かす。【知識・技能】 ・ 相手の話をよく聞き、正確にメモを取る。【技能】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと ア 社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことを中心に注意して聞き、話の内容を捉えること。 ②【知識及び技能】 イ(イ) 情報と情報との関係付けの仕方を理解し使うこと。 ②【知識及び技能】 ウ(ウ) ㊦ 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ○お礼状 ・ お礼状や封筒の書き方を確認する。 ・ 文章の構成やお礼状にふさわしい表現を学ぶ。 ・ 実践練習。 ○漢字練習 	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・ 感謝と今後の抱負を適切な言葉で、文章にまとめる。【思考力・判断力・表現力】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】 ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】 ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】 B 書くこと ア 目的や意図に応じて、書くことを決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。 ②【思考力・判断力・表現力等】 B 書くこと イ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成を考えること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ○暑中見舞い ・ 書き方の確認、復習。 ・ ハガキに書いて投函する。 ○漢字練習 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】 ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】 ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】 B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	

9月	<ul style="list-style-type: none"> ○電話 ・遅刻、欠席連絡の仕方の復習。 ・電話の受け方、電話で使う言葉や表現について知る。 ・実践練習。 ○漢字練習 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・電話の適切な使用方法について理解する。[知識] ・必要なことを電話で的確に伝える。[技能・思考力・判断力・表現力] ・自分の言葉遣いを見直し、日常生活に活かす。[人間性の涵養] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] 	<ul style="list-style-type: none"> ②[思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと ウ 話の内容が明確になるように、話の構成を考えること。 ①[思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
後期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・敬語の使い方や様々な文章の形式を知り、活用しようとするができる。また、形式に沿って書こうとする。【知識・技能】 ・自分の気持ちや考えを形式に沿って表現したり、伝わりやすいように工夫して他者とコミュニケーションをとろうとすることができる。【思・判・表】 ・自分の気持ちや考えを主体的に言葉で表現しようとするができる。【人間性等】 			
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○敬語 ・場面に応じて敬語で話す。 ・敬語の種類（尊敬語、謙譲語、丁寧語）について知る。 ・実際に敬語を使って文章を書く。話す。 ○漢字練習 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・場面に応じて適切に敬語を使う。[知識・技能・人間性の涵養] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] 	<ul style="list-style-type: none"> ②[知識及び技能] ア（イ）話し言葉と書き言葉の違いがあることに気付くこと。 ②[知識及び技能] ア（カ）日常よく使われる敬語を理解し使い慣れること。 ②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○ことわざ ・ことわざとは何かを知る。 ・いろはかるた ○漢字練習 	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ことわざを知り、表現を豊かにする [知識・表現力] ・ことわざに親しみ、ことわざの多様性の理解を深める。[人間性の涵養] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] 	<ul style="list-style-type: none"> ① [知識及び技能] ウ（ア）生活に身近なことわざや慣用句などを知り、使うこと。 ① [思考力・判断力・表現力等] エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○年賀状 ・年賀状の書き方の確認、復習。 ・抱負や目標を簡潔にまとめて書く。 ・ハガキに書いて投函する。 ○漢字練習 	6	<ul style="list-style-type: none"> ・形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。[知識・技能] ・伝えたいことを正しい文章で分かりやすく書くことができる。[思考力・判断力・表現力] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] 	<ul style="list-style-type: none"> ②[知識及び技能] ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②[知識及び技能] ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ② [思考力・判断力・表現力等] B書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○書き初め ・今年の抱負を習字で書く。 ○漢字練習 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の文字文化に親しみ、文字を正しく整えて書く意識を身につける。[技能・人間性の涵養] ・ことわざを知り、表現を豊かにする。[知識・表現力] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] 	<ul style="list-style-type: none"> ①[知識及び技能] ウ(ア)生活に身近なことわざや慣用句などを知り、使うこと。 ①[知識及び技能] ウ(イ)ア 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと。 ②[知識及び技能] ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ② [思考力・判断力・表現力等] B書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。

2月	<p>○本に親しむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館を利用し、借りた本を1冊読む。 ・読んだ本の紹介文を作成し、発表しあう。 <p>○漢字練習</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ・読書に親しみ、新しい知識を得る。[知識・技能] ・本を読んで感じたことを、自分の言葉で文章にする。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] <p>①[知識及び技能] ウ(ウ)幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。</p> <p>②[思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと エ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
3月	<p>○読む力、書く力を育む言語活動</p> <p>取り組み例(・作文・感想文・小説(評論)読解・説明書を読む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読み、構成や表現、登場人物の心情などを考察する。 ・文章を読み、手順や注意点を理解する。 ・自分の気持ちや考えを形式に沿って文章で表現する。 <p>○漢字練習</p>	5	<p>②[知識及び技能] ア(オ)文と文との接続の関係、話や文章の構成や種類について理解すること。</p> <p>①[知識及び技能] イ(ア)考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解すること。</p> <p>①[思考力・判断力・表現力等] B 書くこと イ書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。</p> <p>①[思考力・判断力・表現力等] B 書くこと オ 書こうとしたことが明確になっているかなど文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。</p> <p>①[思考力・判断力・表現力等] C 読むこと エ 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
年間予定時数		63	

シラバス

令和7年度		2 学年		国語 B	
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。【知識・技能】 ・社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ・言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 				
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・メモの取り方や電話の使い方、様々な文章の形式を知り、活用することができる。【知識・技能】 ・自分の気持ちや考えを整理して、文章や言葉で表現することができる。【思・判・表】 ・自分の気持ちや考えを進んで他者に伝えようとする事ができる。【人間性等】 				
月	前期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階	
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○実力テストの答え合わせ ○自己紹介 ※グループ名決め ○漢字練習 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に伝わるように、話し方や表現を工夫して話す。【技能・表現力・人間性の涵養】 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】ア(ア)社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。 ①【思考力・判断力・表現力等】A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、問の取り方などを工夫すること。 ②【知識及び技能】ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○メモを取る ・メモを取るポイントを考える。 ・実践練習。 ○漢字練習 	6	<ul style="list-style-type: none"> ・メモの取り方を学び、持ち物やスケジュール管理等、日常生活に活かす。【知識・技能】 ・相手の話をよく聞き、正確にメモを取る。【技能】 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ①【思考力・判断力・表現力等】A 聞くこと・話すこと ア 社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことを中心に注意して聞き、話の内容を捉えること。 ②【知識及び技能】イ(イ) 情報と情報との関係付けの仕方を理解し使うこと。 ②【知識及び技能】ウ(ウ) ㊦ 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【知識及び技能】ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○お礼状 ・お礼状や封筒の書き方を確認する。 ・文章の構成やお礼状にふさわしい表現を学ぶ。 ・実践練習。 ○漢字練習 	9	<ul style="list-style-type: none"> ・形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・感謝と今後の抱負を適切な言葉で、文章にまとめる。【思考力・判断力・表現力】 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】B 書くこと ア 目的や意図に応じて、書くことを決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。 ②【思考力・判断力・表現力等】B 書くこと イ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成を考えること。 ②【知識及び技能】ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○暑中見舞い ・書き方の確認、復習。 ・ハガキに書いて投函する。 ○漢字練習 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②【知識及び技能】ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	

9月	<ul style="list-style-type: none"> ○電話 ・遅刻、欠席連絡の仕方の復習。 ・電話の受け方、電話で使う言葉や表現について知る。 ・実践練習。 ○漢字練習 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・電話の適切な使用方法について理解する。[知識] ・必要なことを電話で的確に伝える。[技能・思考力・判断力・表現力] ・自分の言葉遣いを見直し、日常生活に活かす。[人間性の涵養] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] 	<ul style="list-style-type: none"> ②[思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと ウ 話の内容が明確になるように、話の構成を考えること。 ①[思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
後期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・敬語の使い方や様々な文章の形式を知り、活用しようとするができる。また、形式に沿って書こうとする。【知識・技能】 ・自分の気持ちや考えを形式に沿って表現したり、伝わりやすいように工夫して他者とコミュニケーションをとろうとすることができる。【思・判・表】 ・自分の気持ちや考えを主体的に言葉で表現しようとするができる。【人間性等】 			
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○敬語 ・場面に応じて敬語で話す。 ・敬語の種類（尊敬語、謙譲語、丁寧語）について知る。 ・実際に敬語を使って文章を書く。話す。 ○漢字練習 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・場面に応じて適切に敬語を使う。[知識・技能・人間性の涵養] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] 	<ul style="list-style-type: none"> ②[知識及び技能] ア（イ）話し言葉と書き言葉の違いがあることに気付くこと。 ②[知識及び技能] ア（カ）日常よく使われる敬語を理解し使い慣れること。 ②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○ことわざ ・ことわざとは何かを知る。 ・いろはかるた ○漢字練習 	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ことわざを知り、表現を豊かにする [知識・表現力] ・ことわざに親しみ、ことわざの多様性の理解を深める。[人間性の涵養] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] 	<ul style="list-style-type: none"> ① [知識及び技能] ウ（ア）生活に身近なことわざや慣用句などを知り、使うこと。 ① [思考力・判断力・表現力等] エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○年賀状 ・年賀状の書き方の確認、復習。 ・抱負や目標を簡潔にまとめて書く。 ・ハガキに書いて投函する。 ○漢字練習 	6	<ul style="list-style-type: none"> ・形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。[知識・技能] ・伝えたいことを正しい文章で分かりやすく書くことができる。[思考力・判断力・表現力] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] 	<ul style="list-style-type: none"> ②[知識及び技能] ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②[知識及び技能] ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ② [思考力・判断力・表現力等] B書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○書き初め ・今年の抱負を習字で書く。 ○漢字練習 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の文字文化に親しみ、文字を正しく整えて書く意識を身につける。[技能・人間性の涵養] ・ことわざを知り、表現を豊かにする。[知識・表現力] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] 	<ul style="list-style-type: none"> ①[知識及び技能] ウ(ア)生活に身近なことわざや慣用句などを知り、使うこと。 ①[知識及び技能] ウ(イ)ア 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと。 ②[知識及び技能] ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ② [思考力・判断力・表現力等] B書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。

2月	<p>○本に親しむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館を利用し、借りた本を1冊読む。 ・読んだ本の紹介文を作成し、発表しあう。 <p>○漢字練習</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ・読書に親しみ、新しい知識を得る。[知識・技能] ・本を読んで感じたことを、自分の言葉で文章にする。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] <p>①[知識及び技能] ウ(ウ)幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。</p> <p>②[思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと エ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
3月	<p>○読む力、書く力を育む言語活動</p> <p>取り組み例(・作文・感想文・小説(評論)読解・説明書を読む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読み、構成や表現、登場人物の心情などを考察する。 ・文章を読み、手順や注意点を理解する。 ・自分の気持ちや考えを形式に沿って文章で表現する。 <p>○漢字練習</p>	5	<p>②[知識及び技能] ア(オ)文と文との接続の関係、話や文章の構成や種類について理解すること。</p> <p>①[知識及び技能] イ(ア)考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解すること。</p> <p>①[思考力・判断力・表現力等] B 書くこと イ書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。</p> <p>①[思考力・判断力・表現力等] B 書くこと オ 書こうとしたことが明確になっているかなど文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。</p> <p>①[思考力・判断力・表現力等] C 読むこと エ 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
年間予定時数		63	

シラバス

令和7年度		3 学年		国語 A	
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。【知識・技能】 ・ 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 				
前 期 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・ メモの取り方や電話の使い方、敬語や慣用句などの表現を知り、活用することができる。【知識・技能】 ・ 自分の気持ちや考えを整理して、形式にあてはめながら文章や言葉で表現することができる。【思・判・表】 ・ 日本の言語文化に親しむとともに、自分の気持ちや考えを進んで他者に伝えようとするすることができる。【人間性等】 				
月	前期学習内容	時 数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階	
4 月	<ul style="list-style-type: none"> ○実力テストの答え合わせ ○自己紹介、他己紹介 ※グループ名決め ○漢字練習 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手に伝わるように、話し方や表現を工夫して話す。【技能・表現力・人間性の涵養】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】 ア(ア)社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。 ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ○メモ ・ 話を聞きながらメモを取る技術を身に付ける。 ○電話 ・ 電話対応の仕方を学ぶ。 ・ 企業への電話のかけ方やアポイントの取り方を学ぶ。 ・ 実践練習。 ○漢字練習 	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ メモの取り方を学び、持ち物やスケジュール管理等、日常生活に活かす。【知識・技能】 ・ 相手の話をよく聞き、正確にメモを取る。【技能】 ・ 電話の適切な使用方法について理解する。【知識】 ・ 必要なことを電話で的確に伝える。【技能・思考力・判断力・表現力】 ・ 自分の言葉遣いを見直し、日常生活に活かす。【人間性の涵養】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと ア 社会の中で関わる人の話などについて、話し手の目的や自分が聞きたいことの内容を捉え、その内容を捉えること。 ②【知識及び技能】 イ(イ) 情報と情報との関係付けの仕方を理解し使うこと。 ②【知識及び技能】 ウ(ウ) ㊦ 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【知識及び技能】 ア(エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。 ②【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと ウ 話の内容が明確になるように、話の構成を考えること。 ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ○敬語 ・ 敬語の種類についての復習をする。 ・ 面接やビジネスで用いる敬語について学ぶ。 ○漢字練習 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 場面に応じて適切に敬語を使う。【知識・技能・人間性の涵養】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】 ア(イ) 話し言葉と書き言葉の違いがあることに気付くこと。 ②【知識及び技能】 ア(カ) 日常よく使われる敬語を理解し使い慣れること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ○暑中見舞い ・ 書き方の確認、復習。 ・ 近況を形式に沿った文章で書く。 ・ ハガキに書いて投函する。 ○漢字練習 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】 ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】 ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】 B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 	

9月	○絵本作り ・オリジナルの絵本を作る。 ○漢字練習	4	・簡単な物語を書くことができる。[知識・技能] ・読み手を意識した表現になっているかを確認したりして、文章を整えることができる。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能]	② [知識及び技能] ア (エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。 ② [知識及び技能] ア (キ) 文章を音読したり、朗読したりすること。 ② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ② [知識及び技能] ア (ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
後期目標	<p>・作文などの文章を形式に沿って書くことができる。また相手の視点を考えながら会話をしようとするすることができる。</p> <p>【知識・技能】</p> <p>・自分の気持ちや考えを形式に沿って表現したり伝わりやすいように工夫して他者とコミュニケーションをとることができる。</p> <p>【思・判・表】</p> <p>・自分の気持ちや考えを主体的に言葉で表現することができる。また、主体的に他者と会話しようとするすることができる。</p> <p>【人間性等】</p>			
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
10月	○絵本作り ・オリジナルの絵本を作る。 ○漢字練習	9	・簡単な物語を書くことができる。[知識・技能] ・読み手を意識した表現になっているかを確認したりして、文章を整えることができる。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能]	② [知識及び技能] ア (エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。 ② [知識及び技能] ア (キ) 文章を音読したり、朗読したりすること。 ② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ② [知識及び技能] ア (ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
11月	○コミュニケーション能力を育む言語活動 取り組み例 (・ディベート ・取材練習 ・ゲーム形式 (伝言ゲームなど)) ・他者の話を聞き、要点をまとめる。 ・自分の気持ちや考えを論理的に話し、他者に伝える。 ○漢字練習	6	・相手の話を内容を整理しながら聞く。[知識・技能] ・相手に伝わりやすいように言葉や構成を考えて話す。「思考力・判断力・表現力等」 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能]	① [知識及び技能] ア (ア) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付く。 ② [知識及び技能] ア (エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、語や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。 ① [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと ア 社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中に注意して聞き、話の内容を捉えること。 ① [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと イ 目的に応じて、話題を決め、集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。 ② [知識及び技能] ア (ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。

12月	<p>○年賀状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年賀状の書き方の確認、復習。 ・抱負や目標を簡潔にまとめて書く。 ・ハガキに書いて投函する。 <p>○作文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路報告会の文章を書く。 ・進路報告会の文章を音読する。 <p>○漢字練習</p>	6	<ul style="list-style-type: none"> ・形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。[知識・技能] ・伝えたいことを正しい文章で分かりやすく書くことができる。[思考力・判断力・表現力] ・形式に沿って文章を書く。[知識・技能] ・自分の思いや考え、経験を文章で表現する。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] <p>②[知識及び技能] ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p> <p>②[知識及び技能] ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。</p> <p>②[知識及び技能] ア (オ) 文と文との接続の関係、話や文章の構成や種類について理解すること。</p> <p>① [知識及び技能] ア (キ) 文章の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと ウ 話の内容が明確になるように、話の構成を考えること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと エ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと イ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成を考えること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
1月	<p>○作文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路報告会の文章を書く。 ・進路報告会の文章を音読する。 <p>○漢字練習</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ・形式に沿って文章を書く。[知識・技能] ・自分の思いや考え、経験を文章で表現する。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] <p>②[知識及び技能] ア (オ) 文と文との接続の関係、話や文章の構成や種類について理解すること。</p> <p>① [知識及び技能] ア (キ) 文章の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと ウ 話の内容が明確になるように、話の構成を考えること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと エ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと イ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成を考えること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
2月	<p>○作文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路報告会の文章を書く。 ・進路報告会の文章を音読する。 <p>○漢字練習</p>	6	<ul style="list-style-type: none"> ・形式に沿って文章を書く。[知識・技能] ・自分の思いや考え、経験を文章で表現する。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] <p>②[知識及び技能] ア (オ) 文と文との接続の関係、話や文章の構成や種類について理解すること。</p> <p>① [知識及び技能] ア (キ) 文章の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと ウ 話の内容が明確になるように、話の構成を考えること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと エ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと イ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成を考えること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
3月	<p>○手紙</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お世話になった人へ感謝の手紙を書く。 <p>○漢字練習</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考え、感謝の気持ちを文章で表現する。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] <p>② [知識及び技能] ア (ア) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。</p> <p>② [知識及び技能] ア (エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>

年間予定時数

62

シラバス

令和7年度		3 学年		国語 B
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。【知識・技能】 ・ 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 			
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ メモの取り方や電話の使い方、敬語や慣用句などの表現を知り、活用することができる。【知識・技能】 ・ 自分の気持ちや考えを整理して、形式にあてはめながら文章や言葉で表現することができる。【思・判・表】 ・ 日本の言語文化に親しむとともに、自分の気持ちや考えを進んで他者に伝えようとするすることができる。【人間性等】 			
月	前期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○実力テストの答え合わせ ○自己紹介、他己紹介 ※グループ名決め ○漢字練習 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手に伝わるように、話し方や表現を工夫して話す。【技能・表現力・人間性の涵養】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】 ア(ア)社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。 ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○メモ ・ 話を聞きながらメモを取る技術を身に付ける。 ○電話 ・ 電話対応の仕方を学ぶ。 ・ 企業への電話のかけ方やアポイントの取り方を学ぶ。 ・ 実践練習。 ○漢字練習 	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ メモの取り方を学び、持ち物やスケジュール管理等、日常生活に活かす。【知識・技能】 ・ 相手の話をよく聞き、正確にメモを取る。【技能】 ・ 電話の適切な使用方法について理解する。【知識】 ・ 必要なことを電話で的確に伝える。【技能・思考力・判断力・表現力】 ・ 自分の言葉遣いを見直し、日常生活に活かす。【人間性の涵養】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと ア 社会の中で関わる人の話などについて、話し手の目的や自分が聞きたいことの内容を捉え、その内容を捉えること。 ②【知識及び技能】 イ(イ) 情報と情報との関係付けの仕方を理解し使うこと。 ②【知識及び技能】 ウ(ウ) ㊦ 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【知識及び技能】 ア(エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。 ②【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと ウ 話の内容が明確になるように、話の構成を考えること。 ①【思考力・判断力・表現力等】 A 聞くこと・話すこと エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○敬語 ・ 敬語の種類についての復習をする。 ・ 面接やビジネスで用いる敬語について学ぶ。 ○漢字練習 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 場面に応じて適切に敬語を使う。【知識・技能・人間性の涵養】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】 ア(イ) 話し言葉と書き言葉の違いがあることに気付くこと。 ②【知識及び技能】 ア(カ) 日常よく使われる敬語を理解し使い慣れること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○暑中見舞い ・ 書き方の確認、復習。 ・ 近況を形式に沿った文章で書く。 ・ ハガキに書いて投函する。 ○漢字練習 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。【知識・技能】 ・ 漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。【知識・技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ②【知識及び技能】 ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 ②【知識及び技能】 ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ②【思考力・判断力・表現力等】 B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ②【知識及び技能】 ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。

9月	○絵本作り ・オリジナルの絵本を作る。 ○漢字練習	4	・簡単な物語を書くことができる。[知識・技能] ・読み手を意識した表現になっているかを確認したりして、文章を整えることができる。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能]	② [知識及び技能] ア (エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。 ② [知識及び技能] ア (キ) 文章を音読したり、朗読したりすること。 ② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ② [知識及び技能] ア (ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
後期目標	<p>・作文などの文章を形式に沿って書くことができる。また相手の視点を考えながら会話をしようとするすることができる。</p> <p>【知識・技能】</p> <p>・自分の気持ちや考えを形式に沿って表現したり伝わりやすいように工夫して他者とコミュニケーションをとることができる。</p> <p>【思・判・表】</p> <p>・自分の気持ちや考えを主体的に言葉で表現することができる。また、主体的に他者と会話しようとするすることができる。</p> <p>【人間性等】</p>			
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
10月	○絵本作り ・オリジナルの絵本を作る。 ○漢字練習	9	・簡単な物語を書くことができる。[知識・技能] ・読み手を意識した表現になっているかを確認したりして、文章を整えることができる。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能]	② [知識及び技能] ア (エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。 ② [知識及び技能] ア (キ) 文章を音読したり、朗読したりすること。 ② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ② [知識及び技能] ア (ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。
11月	○コミュニケーション能力を育む言語活動 取り組み例 (・ディベート ・取材練習 ・ゲーム形式 (伝言ゲームなど)) ・他者の話を聞き、要点をまとめる。 ・自分の気持ちや考えを論理的に話し、他者に伝える。 ○漢字練習	6	・相手の話を内容を整理しながら聞く。[知識・技能] ・相手に伝わりやすいように言葉や構成を考えて話す。「思考力・判断力・表現力等」 ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能]	① [知識及び技能] ア (ア) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付く。 ② [知識及び技能] ア (エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、語や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。 ① [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと ア 社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中に注意して聞き、話の内容を捉えること。 ① [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと イ 目的に応じて、話題を決め、集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。 ② [知識及び技能] ア (ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。

12月	<p>○年賀状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年賀状の書き方の確認、復習。 ・抱負や目標を簡潔にまとめて書く。 ・ハガキに書いて投函する。 <p>○作文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路報告会の文章を書く。 ・進路報告会の文章を音読する。 <p>○漢字練習</p>	6	<ul style="list-style-type: none"> ・形式を理解し、形式に基づいて書くことができる。[知識・技能] ・伝えたいことを正しい文章で分かりやすく書くことができる。[思考力・判断力・表現力] ・形式に沿って文章を書く。[知識・技能] ・自分の思いや考え、経験を文章で表現する。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] <p>②[知識及び技能] ア(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p> <p>②[知識及び技能] ウ(ウ) ア 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。</p> <p>②[知識及び技能] ア (オ) 文と文との接続の関係、話や文章の構成や種類について理解すること。</p> <p>① [知識及び技能] ア (キ) 文章の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと ウ 話の内容が明確になるように、話の構成を考えること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと エ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと イ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成を考えること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
1月	<p>○作文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路報告会の文章を書く。 ・進路報告会の文章を音読する。 <p>○漢字練習</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ・形式に沿って文章を書く。[知識・技能] ・自分の思いや考え、経験を文章で表現する。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] <p>②[知識及び技能] ア (オ) 文と文との接続の関係、話や文章の構成や種類について理解すること。</p> <p>① [知識及び技能] ア (キ) 文章の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと ウ 話の内容が明確になるように、話の構成を考えること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと エ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと イ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成を考えること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
2月	<p>○作文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路報告会の文章を書く。 ・進路報告会の文章を音読する。 <p>○漢字練習</p>	6	<ul style="list-style-type: none"> ・形式に沿って文章を書く。[知識・技能] ・自分の思いや考え、経験を文章で表現する。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] <p>②[知識及び技能] ア (オ) 文と文との接続の関係、話や文章の構成や種類について理解すること。</p> <p>① [知識及び技能] ア (キ) 文章の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと ウ 話の内容が明確になるように、話の構成を考えること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] A 聞くこと・話すこと エ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと イ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成を考えること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>
3月	<p>○手紙</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お世話になった人へ感謝の手紙を書く。 <p>○漢字練習</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考え、感謝の気持ちを文章で表現する。[思考力・判断力・表現力等] ・漢字の読み書きを習得し、文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けて書く。[知識・技能] <p>② [知識及び技能] ア (ア) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。</p> <p>② [知識及び技能] ア (エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。</p> <p>② [思考力・判断力・表現力等] B 書くこと ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。</p> <p>②[知識及び技能] ア(ウ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。</p>

年間予定時数

62